

平成 26 年 9 月 6 日

平成 26 年度 大阪府立北千里高等学校第 1 回学校協議会（概要）

【実施日時】 平成 26 年 7 月 3 日（木）

【実施場所】 社会科教室

【出席委員】 6 人中の 5 人が出席

【協議概要】 今年度は委員改選の年度であり、要項に基づき会長を選出

1. 会長挨拶 会長再選についてと北千里高校への協力

2. 校長挨拶 就任についてと北千里高校運営について

3. 自己紹介 名簿順に自己紹介

4. 協議

(1) 平成 26 年度入学者選抜における過誤について

教頭より経過説明、校長より補足説明

(委員より提言)

- ・選抜業務の取組みについて、「がんばります」だけでなく、ミスの発生に十二分に対応するため「どこをどう変えるのか」、安心できるシステムづくりを行うこと。

(2) 平成 26 年度学校経営計画

別紙により校長が説明。今年度は校長が年度途中で交代したが目標設定は踏襲する。

経営計画には記載していないが、遅刻について減らしたい。

(委員より提言)

- ・私の校長時代も遅刻が多いと感じ取組みをしていた。今も大学で学生に遅刻の注意をしている。遅刻は将来、社会人として評価を下げる。しっかり取組みを進めてほしい。

(3) 授業力向上について

校長より授業アンケートの実施（7月と12月）について、および授業公開について説明

授業公開は従来の方法から保護者対象の授業参観に変える方向を報告

(委員より提言)

- ・今後、良い授業であれば、ネットで見る事ができる時代に突入しつつある現在、授業力を確立していくことが一層求められている。
- ・授業アンケートはどういう指標を使うかで良くも悪くもなる。使い方により学校がめざしているものと違う方向に向かうことがあるので、注意が必要

(4) 保護者からの意見提供について

教頭より学校協議会の意見箱に意見がなかったこと、「安全で安心な学校づくりアンケート」について生徒から申し出がなかったことを報告

校長より新旧 P T A 役員からの要望と対応について報告

(新入生制服採寸時の男女別更衣について、学習について等)

(5) まとめ（各委員からの発言）

- ・北千里高校は安心できる学校である。入学者選抜のミスは起きたが、頑張ってもらいたい。
- ・北千里は進学実績もあげ、なおかつ社会に出たときに活躍しているというように、地域で「made in 北千里」というものをやりたい。地域で北千里を応援するものとして、ぜひ学校取組みのお手伝いをしたい。遅刻指導で、遅刻が少ないことを地域で褒めるという仕組みを取り入れるのはどうか。
- ・入学試験のミスなど構造上の問題があったと思うので、こういったことを本学校協議会から指摘していく事を考えていきたい。また学校教育自己診断で、満足度が下がったからすぐ「まずい」と解釈せず、学校に対する「期待度」など勘案して解釈することにも留意すること。
- ・学校のやるべきことが全体として増えてきているが、しなくても良いものを見極めていかなければならない。
- ・今日の意見を聞き、地域として学校に協力できることがあればと思った。